

第16期開放講座

「水と街道」だより【第3回】

発行：平成26年12月発行
発行元：国土交通省中部地方整備局
多治見砂防国道事務所
開放講座「水と街道」事務局
電話：0572-25-8020

【第3回開催概要】（第2回は中止）

開講日時：平成26年11月13日（木） 10:00~15:30

内容(場所)：砂防現場見学（中津川砂防堰堤改良工事現場、四ツ目川遊砂工、梨子沢土石流被災現場・梨子沢第2砂防堰堤）、道路現場見学（賤母大橋補修工事）、地域づくり活動現場見学（「水と街道」東濃会（四ツ目川遊砂工））

砂防現場見学（中津川砂防堰堤改良工事現場見学 -中津川市中津川-）

今回は、今年1番の寒気で一時はあられが降るような冷たい雨の中、20名の会員が参加され、中津川出張所管内と、中止となった第2回に予定していた上松出張所管内を会場に実施しました。

最初に、牛ヶ瀬砂防堰堤（うしがせさぼうえんてい）の改良工事現場を見学しました。

昭和33年の完成から50年以上が経過しているこの堰堤は、堤底部が浸食されるなどの損傷が見られるため、既設堰堤の前にコンクリートを打設し堰堤を厚くする改良工事を実施しています。

土砂で埋まっても効力を発揮する砂防堰堤の役割や、既設コンクリートの切断の方法などを、中津川出張所長と施工業者の（株）加藤工務店の方から説明を受けました。



牛ヶ瀬砂防堰堤の前での集合写真



砂防現場見学（梨子沢土石流被災現場・梨子沢第2砂防堰堤 -木曽郡南木曽町読書-）

午後は、今年7月9日に発生した土石流災害の被災現場を上松出張所長の案内で視察しました。土砂の流出した箇所にて、被災の状況と応急復旧（巨石積み護岸及び根固めブロックなどの流路工や県道の仮設橋）を見学し、梨子沢第2砂防堰堤の下流から土砂でいっぱいになった堰堤と土石流の通った痕、応急対策のブロック堰堤を見学し説明を受けました。

実際に現場や流されてきた巨石を間近に見ることによって土石流のすごさを実感しました。



巨石と堰堤



道路現場見学（国道19号賤母大橋補修工事-中津川市山口-）

最後に、地震対策のため橋脚補強を含め全体の補強対策を行っている賤母大橋での2つの工事を、瑞浪国道維持出張所長と、工事の施工を請け負っているショーボンド建設（株）と（株）吉川工務店の方から説明を受け、本日の講座の全行程を終了しました。



砂防現場と「水と街道」東濃会活動現場見学（四ツ目川遊砂工-中津川市恵下-）

本日2カ所目は、山々の紅葉が色づく四ツ目川遊砂工の見学を行いました。まず中津川出張所長より昭和7年の四ツ目川災害と遊砂工の施設効果の説明がありました。

次に、当講座OBの「水と街道」東濃会の見学を行いました。東濃会のみなさんから竹炭の製作工程や毎年実施している環境ワーキング（草刈りなどの環境美化活動）、子供達の工作指導などの活動を紹介していただきました。最後に記念植樹を実施しました。



遊砂工の説明



東濃会の活動紹介、竹炭の窯の説明

東濃会の皆さんと記念撮影



開放講座 水と街道



お風に立ち寄った中山道馬籠宿（まごめじゅく）の紅葉

【第3回 出席者】
会員数21名中
20名が参加